

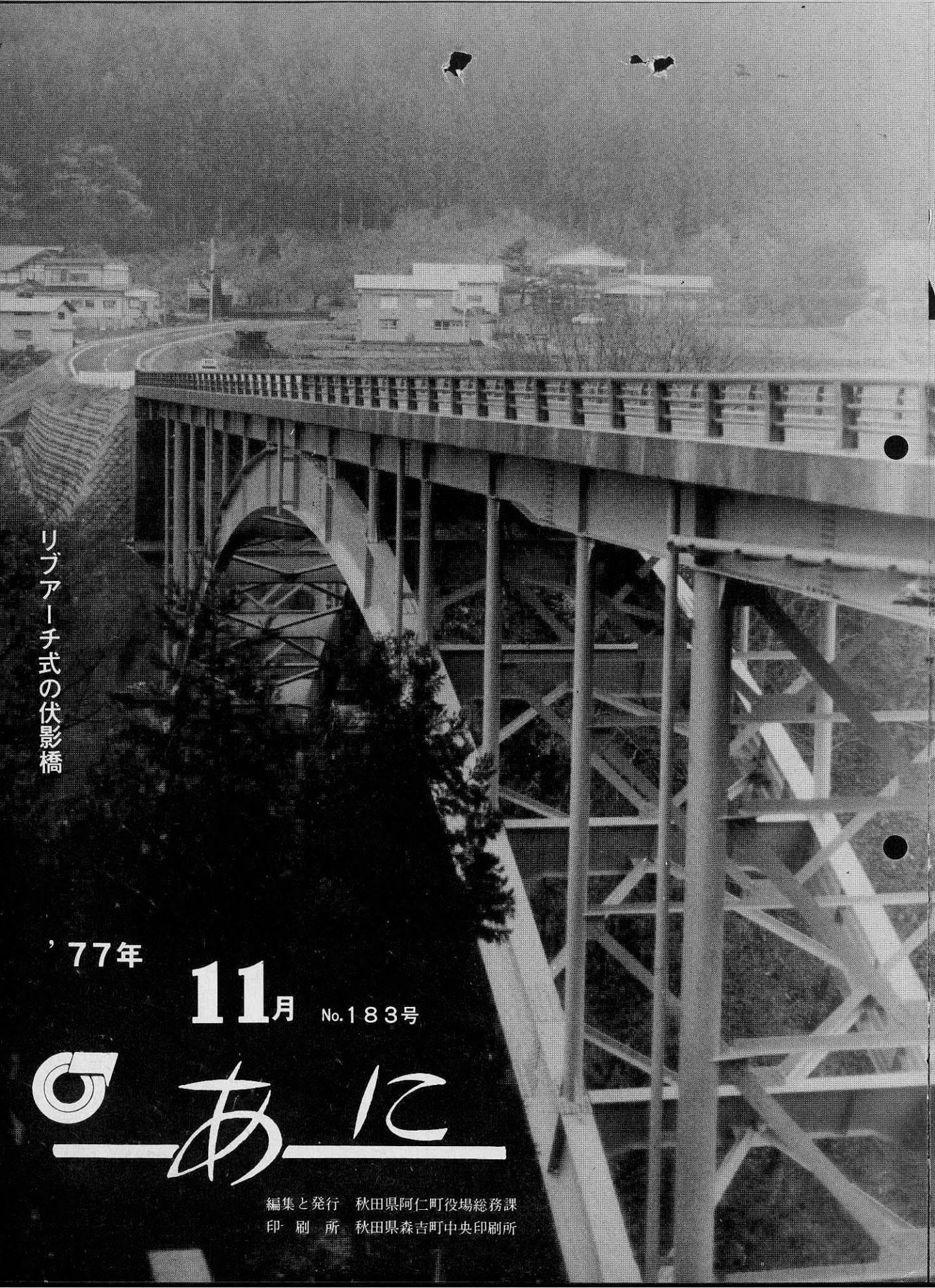
リブアーチ式の伏影橋

’77年

11月 No.183号



編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課
印 刷 所 秋田県森吉町中央印刷所



技能研修センター着工

労務者育成と林業知識の普及がねらい

先月号広報で、林業労務者の技能研修センター、正式には「協業活動拠点施設」の建設について報告しましたが、県内でも珍しいといわれるこの施設のあらましをご紹介します。

金町の九割以上が林野のわが町では、林業は基幹産業の一つであり、資源の有効的活用のため、林道開設や機械導入、入会林野の近代化などの施策を進めてきました。それらの殆んどは、林業構造改善事業としてとりあ

げられており、技能センターもその一つとして建設されるものです。

このセンターのねらいは地域内林家および地域内青少年に対し、林業全般の知識の普及向上をかるための研修を行い、また、林業労務従事可能者には、育苗から伐採に至るまでの作業機械の実技訓練を行うための施設です。

これにより、林業技術の向上、作業能率の増進、作業の安全をはかり、林業収益の増大に結びつけるとい

うのがねらいです。

そのため、センターはそうした要望に応える設計と

なっており、宿泊室、集会室、図書室、研修室、食堂、それに実技訓練室などが設置され、従来にない特徴ある建物となっています。

鉄骨コンクリート二階建面積が六百二十平方メートル、総工費五千三百四十三万円。

十月三十一日に行われた臨時町議会で、山村開発センターの建設が可決なりました。

山村開発センターは、遅れている山村地域の生活環境を整備する、という国の方針(山村振興法)に基づき行われる事業で、研修や集会を中心とした施設となっています。

建設場所は、下新町の古河林業所構内で、鉄骨コンクリート二階建、約千平方メートルの広さです。

一階には生活相談室、生

活改善実習室、農林研修室

兼相談室と食堂。二階が婦人と青年の研修室、それに

菊地忠雄。

▽教育民生委員会

○佐藤平安、○伊藤照夫

田中常雄、小武海芳雄、

山田賢二、石川清吉。

▽総務財政委員会

○佐藤忠繼、○梅邑長之

助、飛沢真一、伊東豊、

菊地忠雄。

▽教育民生委員会

雪を前に急ピッチ

52年度事業を追つて

五十二年度の事業として着工中の建設事業が、冬の降雪を前に、いま急ピッチで進められています。

統合小学校、町民グランド、比立内簡水、荒瀬圃場整備など主なる事業にスポットをあててみました。

年内完成の統合小

水無上岱に建築中の統合小学校はことしが総仕上げの三年目、屋体運動場とグランドの工事が並行して行われています。

屋内運動場は本体工事が内・外部とも殆んど済み、あとは仕上げの段階にあります。グランドは約八〇%

現在、附帯施設のバックネット工事が進められています。工事の進捗率は九〇%と予定どおり年内完成の見込となっています。

雪溶けの来春からは、一万千平方米という広いグランドでのハッスルプレーが見られるようになります。

野球場と競技場を兼ねた町民グランドは、畠町東裏地区で工事中ですが、グランド部分は殆んど完成し、

仕上げ前の町民グランド

現在、附帯施設のバックネット工事が進められています。

工事の進捗率は九〇%

と予定どおり年内完成の見込となっています。

雪溶けの来春からは、一

万千平方米という広いグ

ランドでのハッスルプレー

が見られるようになります。

80%の荒瀬圃場整備

二十ヶタールの美田の圃場整備事業は、田地の区画、配水用パイプ施設の工事を終え、現在約八〇%の出来高で残りの整理が行われているところです。

農村総合整備モデル事業

これまでに実績が他の範と認められ、受賞となつたものです。心からお祝い申し上げます。

二ヵ年計画で進めている追い込みの比立内簡水一ヵ年計画で進めている



仕上げ中の統合小学校



町民グランドのバックネット工事



きれいに区画の荒瀬圃場整備



生存者叙勲で勲七等

荒瀬 小武海栄治さん

五十二年秋の生存者叙勲で、荒瀬の小武海栄治さん(商業、六十五歳)が、「勲七等青色桐葉章」に輝きました。



農委員会長

田中常雄さんに
農林大臣賞

業の発展改良、地域農民の地位向上に寄与した功績が認められ、農林大臣賞を受賞しました。

田中さんは、昭和二十六年農業委員会制度発足とともに旧阿仁村農業委員に就任、以来二十六年にわたり農業委員をつとめ、また町議会議員として地方自治に貢献しています。

あなたが毎日吸われるタバコは、どこで買つておりますか。

あなたが買つたタバコは、

タバコ消費税として買わ

れた町村に納入されるしくみになっています。

タバコはぜひ 町内で。

昨年は一千百万円が町の収入となる。

阿仁町でも、昨年度は一千八十三万円が収入となり貴重な財源となつて町のために役立てられています。

ですから、タバコのお買

い求めは、ぜひ地元の商店からと、おきめください。

他町村へお出かけのとき

は、二~三箇多く持参した

り、長期間の旅行のときも

日数に応じて持参するなど、

また、出かせぎのときは、

期間中の分を購入していく

など、地元の商店のご利用をおすめします。

町の農業委員会長の田中常雄さん(萱草、六十五歳)は、永年にわたる農業委員の経験と、自作農創設の成果を維持しながら、農業委員会議員現在に至る。

は、当初六千三百万円の予算でしたが、その後、国と

の接渉の結果調整費が上積みされ、総額九千六百万円で予定地区全域が圃場整備されることになっています。

工事が進み、いずれも予定どおり年内完成を目指して

います。

の工事が進み、いま急ピッチで進められています。

統合小学校、町民グラン

ド、比立内簡水、荒瀬圃場

整備など主なる事業にスポ

ットをあててみました。

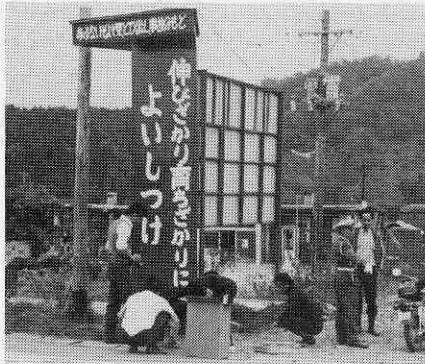
五十二年度の事業として着工中の建設事業が、冬の降雪を前に、いま急ピッチで進められています。

統合小学校、町民グラン

非行防止の立看板

少年保護育成委員が呼びかけ

お帰りと、母が呼んで
る愛の鏡、
すでにご存知だと思います
が、町内の国道筋の一角に



歳末たすけあい

ご協力願います

恵まれない家庭に暖かい
お正月をと、ことしも歳末
たすけあい運動がはじまり
ます。

みなさんの暖かい思いや
りとたすけあいをいただき
町内の生活に困っている家
庭や恵まれない人たちに義
援金を贈りみんなが明る
い正月を迎えられるよう、
よろしくご協力願います。

子どもたちへ非行防止を呼
びかける三角の立看板がお
目見えています。

町の少年保護育成委員会

がことしの事業
の一つとして、
子どもがすなお
に育つようなど
願いを込めて作
られた看板です。

子どもたちへの呼びかけ
とあわせ、大人への協力を
強く訴えています。

三角形の立看板には、そ
れぞれ三つの標語を入れて
比立内駅前と、上新町三角
池に委員の労力奉仕で建て
られました。

大野台に「営農大学校」

53年度入校
生を募集

的な教育を主体に、先進農
家における体験学習をとり
入れなど、地域に結びつ
いた農業教育の展開にあり
ます。

十一月二十二日に行なわ
れた愛の献血で、次の方よ
りご協力いただきました。
千葉喜久藏、松橋卓治、
柳原博、松橋時一、奈良
キヌエ、歌代和子、吉田恵
央、佐藤源吉、奈良誠悦、
高木隆、鈴木則子、岡口耕
二、松橋勲、伊東孝徳、
田中昭三、鈴木アエ、松橋
盛七、松橋久興、廣瀬和久
、柴田寿宣、若松作治、沢
田昌英、佐藤まり子、松浦
ナミエ、金沢雄吉、田口惣
一、大野賢一、佐藤克好、
松橋正弘、伊東郷美、佐藤
信子、山田玲子、渡部武治
郎、佐藤栄蔵、越前谷正光
、佐々木巖、佐藤良子、工
藤金夫、佐藤敏郎、越前谷
範彦、高闘英男、西根竜郎
、松岡裕子、中澤広子、戸
島スミ子、濱清、佐藤俊
夫、濱邦造、伊東昇一、佐
藤弘二、奈良光杉、津田浩
史、田中総一、佐藤克己、
宮原竹子、魚住吉一、高嶋
信夫、庄司武男、山城馨
、吉田一康

ゴミの指定置場をきれいに

「ゴミの指定置場が汚
れて困る」という苦情が出て
います。

ゴミは、当日の朝に出す
のがきまりとなっています
が、前日に出したため散ら
ばったり、また、収集した
跡の汚れがそのままになっ
たりしているところがある
ようです。

もちろんですが、収集した
この跡始末の不充分が汚れ
ています。この跡始末は、一週間
ごとの当番を決めて、交替
で跡始末をしているところ
となりて目立っています。
部落によつては、一週間
ごとの当番を決めて、交替
で跡始末をしているところ
のみならず、ふうしてみて
はいかがでしょうか。

自分がいつも清潔さを保
つているとのことです。
ごとに整理して出すことは
ちんと整理して出すことは
よい環境づくりの第一歩の
ようです。

そのため、置場に指定さ
れている家の人が大変迷惑
をこうむっています。
出すときは、お互いにき
ちんと整理して出すことは
よい環境づくりの第一歩の
ようです。

社福協に香典返し

○湯口内の辻米次郎さん
(亡父・廣治)から一千万円。
○下新町の高田道夫さん
(亡父・鉄雄)から五万円。
(亡母・スエ)から三万円。

